

令和

3 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	双海地域公民館活動事業	会計名称 予算科目	一般会計 10 款 5 項 2 目	事業番号	4720-3	担当課 所属長名	社会教育課 泉一人
事業評価の有無	■ 評価対象事業	□ 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	石崎恵美
法令根拠等	社会教育法、伊予市公民館設置条例					実施期間 【開始】	令和／平成 23 年度
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造 生涯にわたり学習できる環境づくり					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	企画段階からの市民参加を図りながら、各種講座や事業を展開することで、住民自治意識の向上を図るとともに、生涯学習・活動の場づくりを行う。						
事業の対象	市民	事業の目的	住民自治能力の向上を目指して、市民の仲間づくり、健康増進、生きがいづくりに寄与する。				
事業の内容 (整備内容)	各種講座や事業の開催、社会教育関係団体との連携、地域・家庭・学校等とのコーディネートを行う。	昨年度の課題に対する具体的な改善策	コロナ禍により事業が中止となった場合は、代替事業を企画することにより、前例踏襲でない新しい事業を実施する。				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績	
直 接 事 業 費	426	2,155	△ 1,301	0	0	805	青少年健全育成	回	9	10	3	9	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0	0							
	県支出金	0	0	0	0	0							
	地 方 債	0	0	0	0	0							
	そ の 他	28	15	0	0	0							
	一 般 財 源	398	2,140	△ 1,301	0	805							
職員の人工(にんく)数	0.99	1.25				1.25	高齢者教室	回	1	5	0	1	
1人工当たりの入件費単価	7,812	7,841				7,841							
※ 直接事業費+入件費	8,160	11,956				10,606							
主な実施主体	直接実施	実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)					コミュニティ事業	回	0	4	0	2	
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)							4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	5年間の合計	
							2,000	1,800	1,800	1,800	1,800	9,200	
成 果 指 標	指 標	各種事業・学級の活動回数				単位	区 分 年 度	前 年 度	3 年 度	4 年 度	目 標 每 年 度		
	指標設定の考え方	公民館が核となって、地域のニーズに合わせた学習の機会を提供できているか判断する。				回		45	45	45	45		
	指標で表せない効果	開催規模や参加対象者が様々であり、教室・学級単位での開催回と事業規模との整合性がとりにくく。実施回数が少ないものも、中身が充実した事業としてカウントしている。				→	実 績	19	34				

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況（今年度の途中経過）		コロナ禍による事業延期、中止などによる計画変更が住民の活動のモチベーションを低下させた。									
事務事業の評価	自己判定（担当責任者）	妥当性	目的の妥当性	5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 3 概ね、施策の目的に沿った事業である。 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点	わくわく生活体験夕焼け村において、例年の参加者負担金に加え宿泊料の一部を受益者負担として求めることができた。		
			社会情勢等への対応	5 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 3 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 3 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体等に委ねるべきである。	3						
		有効性	事業の効果	5 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 4 3 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業の苦労した点・課題	青少年育成については、夕焼け村開始から20年が経過し一定の成果をあげている。立ち上げ当初の参加者は中学生、大学生となりジュニアリーダーとして活躍している。今後は、ジュニアリーダーの育成に力を注ぐことにより、さらなる種まきが必要になると思う。また、地域の課題を「ふるさとの人材育成」と捉えた場合、自然体験を中心とした既存の活動内容を変える必要がある。		
			成果向上の可能性	5 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 4 3 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	4						
			施策への貢献度	5 施策推進への貢献は多大である。 4 3 施策推進に向け、効果を認めることができる。 2 1 施策推進につながっていない。	3						
	一次判定（所属長）	効率性	手段の最適性	5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 3 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 2 1 活動指標の実績も上がりらず、効率的な手段の見直しが必要である。	2	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業の方向性	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 生涯学習活動の場として、地域に根ざした活動を継続する必要がある。		
			コスト効率	5 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 4 3 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 2 1 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。	3						
			市民（受益者）負担の適正	5 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 4 3 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	3				所属長の課題認識		
		効率性	目的の妥当性	5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 3 概ね、施策の目的に沿った事業である。 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業の方向性	地域の特色にあった公民館活動を推進する。前例踏襲によらず、工夫を凝らした事業展開を図る。		
			社会情勢等への対応	5 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 3 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 3 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体等に委ねるべきである。	4						

施 策 を 踏 ま え た 判 断	二 次 判 定	<input type="checkbox"/> 一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 <input type="checkbox"/> 一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <p style="margin-left: 20px;">【行政評価委員会委員選定事業】</p> <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。			指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。

行政評価委員会の答申	外 部 評 価	答申の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・企画段階から市民参加を図りながら、住民自治意識の向上を図るという観点はすばらしい。全域に広げてもらいたい。 ・地域の祭りや伝統行事、地域全体の行事を実施するのは、公民館が核にならないと難しい。前例踏襲と思われるかもしれないが、それもやはり必要なものである。引き続き、地域に根ざした活動を展開してもらいたい。 ・成果指標は開催回数ではなく、公民館活動に参加した人の声などを採用し、魅力的な活動かどうか判断すべきである。 ・どこかの公民館が結節点となって、ノウハウ等を情報共有すれば、伊予市全体の盛り上がりに繋がるだろう。 ・公民館活動だけでなく、社会教育自体が見向きされない状況である。社会教育の閉塞感や停滞感、マイナスイメージを払拭する手立てが必要である。これまでの社会教育から脱却し、新しいサービスを提供することが求められている。
------------	------------------	--

今後の方針性（ACTION）

の経 最 終 者 判 会 議	事業の方向性 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/></td><td style="padding: 2px;">さらに重点化する。</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input checked="" type="checkbox"/></td><td style="padding: 2px;">現状のまま継続する。</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/></td><td style="padding: 2px;">見直しの上、継続する。</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/></td><td style="padding: 2px;">事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/></td><td style="padding: 2px;">事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。</td></tr> </table>	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	コメント欄 公民館同士が横連携し、市民の興味を惹きつけるような事業の展開を検討すること。
<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。											
<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。											
<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。											
<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。											
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。											